

八戸市地域福祉計画

第2期計画実績報告

八 戸 市

近年、加速する少子高齢化、家族形態の変化、地域住民のつながりの希薄化などにより、福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。

そこで本市では、地域住民が協働し、すべての市民が、住み慣れた地域で安心して自立した豊かな生活を送ることができる社会の実現を目指し、その基本的な指針となる「八戸市地域福祉計画」を平成18年3月に策定しました。

この計画では、計画を実効性のあるものとして推進していくため、地域住民、事業者、関係機関、行政による進捗管理機関を設置し、管理、評価を行うこととしています。

また、平成19年4月施行の「八戸市健康と福祉のまちづくり条例」においては、健康福祉施策に関する計画の策定又は変更にあたっては、八戸市健康福祉審議会の意見を聴く、また、市として計画の適切な進行管理を行うことと規定しております。

これらのことから、地域福祉計画の進行管理については、市担当部局とともに、八戸市健康福祉審議会社会福祉部会が行うこととなっております。

平成22年度で5か年の第1期計画を終了し、平成23年度からは、その評価及び市民アンケートの調査結果などを参考に策定した第2期計画により、施策や事業を推進して参りました。その第2期計画も、平成27年度をもって5か年の計画期間が終了し、今回、5年間の評価をまとめました。（現在、28年3月に策定された第3期地域福祉計画に基づいて、各種施策等を推進しております。）

市民の皆様には、この報告書をご覧いただき、今後とも計画への積極的な参加、協力をお願いします。

目 次

施策の体系	2 ページ
基本目標1「住み慣れた地域で自立した生活を送るための福祉制度の充実」の実施状況	3 ページ
基本目標2「地域住民等の参加や支え合いによる地域福祉づくり」の実施状況	11 ページ
基本目標3「安全で、安心して、誰もが快適に暮らせる地域づくり」の実施状況	22 ページ
基本目標4「福祉の心づくり」の実施状況	31 ページ

※表中「評価」の基準

- ・ A—80%以上（概ね目標を達成した）
- ・ B—50～80%未満（課題があるものの、一定の事業効果が得られた）
- ・ C—50%未満（課題があり、あまり効果が得られなかった）

■施策の体系

《基本理念》

市民一人ひとりが心豊かで、互いに尊重される、
「福祉文化の高いまち」を目指します。
「ふれあい、支えあい、育てあい」により、
共に生きる地域社会を目指します。

《基本目標》

1 住み慣れた地域で
自立した生活を送るための
福祉制度の充実

2 地域住民等の参加や
支え合いによる
地域福祉づくり

3 安全で、安心して、
誰もが快適に暮らせる
地域づくり

4 福祉の心づくり

《施策》

(1) 福祉サービスの利用支援
(2) 保健、医療、福祉等の連携による総合的な対応
(3) 相談支援体制の充実
(4) 情報提供体制の充実
(5) 高齢者や障がい者の自立への社会活動支援

(1) 地域住民の福祉活動への参画
(2) 地域福祉活動の拠点整備
(3) NPO、ボランティア等への活動支援
(4) 地域福祉を担う団体等の育成、支援
(5) 男女共同参画の推進

(1) バリアフリー化やユニバーサルデザインによる
まちづくり
(2) 移動手段の確保
(3) 地域の防災、防犯対策の充実
(4) 地域医療の連携推進

(1) 青少年への福祉教育の推進
(2) 生涯学習などによる福祉意識の醸成
(3) 世代間交流の促進

■基本目標 1 「住み慣れた地域で自立した生活を送るための福祉制度の充実」の実施状況

【第2期計画期間の総括】

全16事業を実施し、順調に施策が推進されてきた。施策(5)の4「職親委託事業」については、障害福祉サービスにおいて就労支援制度があるため、当事業は役割を終えたと判断し、26年度で廃止となった。

施策(1) 福祉サービスの利用支援について

地域包括支援センターサブセンターの新設や各種支援事業の利用相談件数の増加など、順調に事業が推進されている。これからも利用者の視点に立って様々なニーズに対応できるよう、これらの事業を継続していく。

施策(2) 保健、医療、福祉等の連携による総合的な対応について

各課所管の個別会議と対策会議の役割を検証・再確認し、運営体制の見直しと連携強化を図るなど、第2期計画中において事業の実効性をより高めることができた。今後も、個別会議と対策会議で随時情報を共有しながら、虐待等の防止に関する施策や事業の充実を図るため、実施していく。

施策(3) 相談支援体制の充実について

「各種相談制度の周知」、「障がい者相談支援事業」など、さまざまな支援活動を行っており、相談支援の体制は整ってきた。増加する一人暮らし高齢者等への対応が今後の課題である。他の事業と統合するなど、より実効性のある事業として推進していく。

施策(4) 情報提供体制の充実について

広報紙やホームページ等を通じ情報提供に努めている。健康福祉に関する情報の一元化を図るため、ホームページにおいて健康福祉に関する情報を提供しており、提供体制の整備に努めた。今後も様々な媒体による情報提供に努める。

施策(5) 高齢者や障がい者の自立への社会活動支援について

5事業のうち4事業が実施中であり、参加・活動人数、制度活用件数などの利用状況が、この5年間で増加傾向にあり、事業の成果が十分あったものと評価できる。今後も事業の周知を図りながら運用していく。「職親委託事業」は、法改正などにより障がい福祉サービスにおいて就労支援制度が充実したため、当事業の役割を終えたと判断し、平成26年度で終了となっている。

施策(1) 福祉サービスの利用支援

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	第三者による福祉サービス事業の評価制度	福祉サービスの質と信頼感を高めるため、事業者の取り組みについて、第三者による評価を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課 各事業所	重点
	【事業の実施状況等】 《八戸市社会福祉協議会》 ・平成18年4月に、八戸市社会福祉協議会が第三者評価機関として、青森県福祉サービス第三者評価推進委員会から認証を受け、16人の評価者が登録されている。(5年間で1人増)											
2	福祉サービスの苦情相談、解決事業	福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決するため、助言、相談、調査、あっせん等を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課 青森県社会福祉協議会	
	【事業の実施状況等】 《青森県社会福祉協議会》 ・福祉サービス相談センター（青森県運営適正化委員会）で、様々な福祉サービスについての苦情・相談を受け付けている。											
3	日常生活自立支援事業	高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理の援助等を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	B	関係各課 八戸市社会福祉協議会	
	【事業の実施状況等】 《八戸市社会福祉協議会》 ・平成11年10月から、八戸市社会福祉協議会が青森県社会福祉協議会の委託を受け、8市町村を管轄する形で事業を実施している。 ・平成27年度より、事業を担当する専門員（職員）が2名配置となり、相談体制の充実が図られた。 ・認知症高齢者などの実利用者数61人に対して、38人の生活支援員が援助を行っているが、利用希望者に対し不足しており、待機者がいる状況である。 ・今後、認知症高齢者の増加や、障がい者の地域生活への移行に対応するため、担当職員及び生活支援員の増強が必要。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
利用相談件数（件）			932	1,009	1,170	1,124	2,982					
実利用者数（人）			73	68	65	60	61					
生活支援員数（人）			36	37	39	38	38					

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実地状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課／ 実施主体	新規・ 重点																	
4	地域包括支援センター運営事業	市が設置して、高齢者などに対する総合相談や、介護予防マネジメントを行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	高齢福祉課																		
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢福祉課内に設置し、直営で運営している。 ・高齢者の虐待を含む総合相談への対応、地域高齢者見守りのネットワーク推進、介護支援専門員の支援、認知症の対応のほか、介護予防活動や介護予防マネジメント等高齢者に関わる幅広い活動を実施している。 ・平成27年度から在宅介護支援センターに併設する形で、市直営のサブセンターを9箇所設置した。 																												
5	成年後見制度利用支援事業	高齢者や障がい者などの成年後見制度利用にあたり、必要経費負担能力のない者に対して経費の一部又は全部を助成する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	高齢福祉課 障がい福祉課																		
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者や障がい者に関わる成年後見制度の円滑な利用に資するため、市長による審判開始の申し立て及び申し立ての経費や報酬の助成を実施している。 <table border="1" data-bbox="389 906 1792 1013"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市長申立て件数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>報酬助成件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	市長申立て件数	2	3	4	4	6	報酬助成件数	0	0	0	0
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																								
市長申立て件数	2	3	4	4	6																								
報酬助成件数	0	0	0	0	1																								

施策(2) 保健、医療、福祉等の連携による総合的な対応

<推進事業>

事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
虐待等対策事業	高齢者・障がい者・子どもへの虐待、DV、ひきこもり、不登校、いじめ等に対し、保健・医療・福祉・介護・教育等関係機関の分野横断的な連携の強化により、総合的に対策を検討する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課	重点
1	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「八戸市虐待等の防止に関する条例」の理念に基づき、虐待等の防止に関する施策の充実を図るため、「八戸市虐待等防止対策会議」を設置。 平成26年度は、対策会議の概要と運営方針について再確認し、各課所管の個別会議と対策会議の連携強化を図り、平成27年度対策会議において、各課所管の個別会議の実施状況等を報告した 今後は、困難ケースへの具体的な対応方策等の検討を行う各課所管の個別会議と、虐待等に関する市の施策や事業について検討する対策会議が、随時情報を共有しながら、虐待等の防止に関する施策や事業の実効性を高めていく。 <p>※平成27年度当会議において、「いじめ防止対策推進法」及び「八戸市いじめ防止基本方針」に基づく重大事態発生時の再調査機関として、当会議を位置づけるため、また、必要に応じ再調査機関である「いじめ調査専門部会」の設置ができるよう、条例・規則の一部改正を行うことを報告し、平成28年6月に施行された。</p> <p>平成23年度会議開催実績：2回（八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画の検討など） 平成24年度会議開催実績：3回（八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画の検討など） 平成25年度会議開催実績：1回（八戸市配偶者からの暴力防止及び被害者支援計画の進捗状況報告など） 平成26年度会議開催実績：1回（各課所管の関連会議の内容説明及び（仮称）いじめ問題対策連絡協議会について） 平成27年度会議開催実績：1回（各課所管の会議についてなど）</p>										

施策(3) 相談支援体制の充実

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	各種相談制度 の周知	市や民間サービス事業者などに設置されている各種相談制度を広く周知し、効果的な活用に努める。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課	
	【事業の実施状況等】 《子育て支援課》 ・家庭相談員、女性相談員、母子・父子自立支援員による相談・支援を行っており、家庭（児童）女性等相談室の利用についてホームページで公開し、周知を図っている。 《健康づくり推進課》 ・「広報はちのへ」「市ホームページ」「わが家の健康カレンダー（全戸配布）」「母子健康手帳交付時」などを活用し周知した。 《くらし交通安全課》 ・消費生活相談員による相談対応のほか、消費者信用生活協同組合と連携した生活再建相談事業について、広報はちのへや、市ホームページ等で周知を図っている。											
2	在宅介護支援 センター推進 事業	在宅介護支援センターを地域包括支援センターの補助機関として位置付け、介護や福祉サービスの総合相談を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	高齢福祉課	
	【事業の実施状況等】 ・平成27年度から、市内12か所のうち9か所がセンターに併設する形で包括支援センターサブセンターを設置したため、3か所の在宅介護支援センターに委託し実施しており、地域の相談窓口機能、介護予防教室の開催、二次予防事業対象者の介護予防プランの作成等を実施している。増加する一人暮らし高齢者等への対応が今後の課題。											
3	障がい者相談 支援事業	障がい者等からの相談に応じ必要な情報の提供及び援助を行うことにより、地域で自立した生活を営むことができるように支援する。	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	3か所	A	障がい福祉課	
	【事業の実施状況等】 ・3事業所へ委託している。											

施策(4) 情報提供体制の充実

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点																	
1	様々な媒体による情報提供	子育ての情報や、高齢者の情報など、対象者に応じた様々な媒体による情報提供を推進する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課																		
	<p>【事業の実施状況等】</p> <p>《こども未来課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度より子ども・子育て支援新制度が始まったことにより、広報はちのへや市ホームページの内容を充実させ、従来の子育て関連情報のほか、新制度の周知に努めた。また、各種団体からの依頼により講演会等で新制度の説明を行った。 <p>《子育て支援課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報はちのへ、市ホームページでの情報提供のほか、平成27年度から子育て情報Webサイト「はちすく」を開設するとともに、子育て情報メールマガジン「はちすく通信」の配信を開始した。 平成27年度末の実績 「はちすく」アクセス数 39,079件、「はちすく通信」登録数 429件 <p>《健康づくり推進課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報はちのへ、市ホームページのほか、全戸配布される「わが家の健康カレンダー」に掲載。また、課窓口や各種保健事業及び保育園等の関係機関を通じて情報提供している。 <p>《社会教育課》</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民を対象に生涯学習の場を提供し、社会の要請と学習要望に応えることを目的として、八戸市民大学講座を開催した。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講義数</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>聴講者数</td> <td>5,874</td> <td>9,498</td> <td>8,449</td> <td>7,511</td> <td>6,526</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	講義数	15	20	20	20	18	聴講者数	5,874	9,498	8,449	7,511
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																								
講義数	15	20	20	20	18																								
聴講者数	5,874	9,498	8,449	7,511	6,526																								
2	健康福祉に関するホームページ作成	ホームページを通じて、健康や福祉に関する市の施策等を一元化して情報提供する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課																		
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市ホームページの「健康・福祉・介護」コーナーにおいて、健康や福祉に関する情報提供を行っている。 																												

施策(5) 高齢者や障がい者の自立への社会活動支援

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点																							
1	高齢者ほっと サロン事業	高齢者の閉じこもりや孤独感を解消し、会食やレクリエーションを通して仲間づくりの輪を広げ、心身機能の維持向上を図ることを目的に小地域ごとに開催する。	22地区 50サロン	25地区 70サロン	22地区 55サロン	22地区 57サロン	22地区 55サロン	22地区 55サロン	22地区 56サロン	A	高齢福祉課 八戸市社会福祉協議会																								
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度から市の委託を受け、ふれあいいいききサロンとして八戸市社会福祉協議会が実施、後に事業名を高齢者ほっとサロンに変更した。 また、高齢者サロンリーダー研修を年3回実施し、平成27年度は489人が参加した。 実施地区では高齢者等の孤独感の解消や仲間づくり、心身機能の向上などの事業効果がみられるので、今後も各地区にサロン実施を呼びかけ、市内全地区での実施を目指す。また、サロン実施の維持向上のため、運営を主体的に担うボランティアの確保・育成が今後の課題である。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施地区</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>サロン実施回数(回)</td> <td>518</td> <td>544</td> <td>517</td> <td>528</td> <td>567</td> </tr> <tr> <td>参加高齢者数(人)</td> <td>12,929</td> <td>13,849</td> <td>13,331</td> <td>13,940</td> <td>15,592</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	実施地区	22	22	22	22	22	サロン実施回数(回)	518	544	517	528	567	参加高齢者数(人)	12,929	13,849	13,331	13,940
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																														
実施地区	22	22	22	22	22																														
サロン実施回数(回)	518	544	517	528	567																														
参加高齢者数(人)	12,929	13,849	13,331	13,940	15,592																														
2	ボランティア ポイント制度 の導入	社会参加を通じた介護予防の促進のため、高齢者が介護保険施設等で行うボランティア活動に対してポイントを付与する制度を導入する。	23年度 導入に向け 検討中	導入	実施	実施	実施	実施	実施	A	高齢福祉課	新規																							
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年11月に事業を開始。平成24年1月から受入施設(介護施設等)において、シニアはつらつ会員(ボランティア会員)の受入を開始。 平成24年度からは、ポイント活用(商品券又は福祉団体への寄附へ転換)を開始している。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員登録数</td> <td>120</td> <td>224</td> <td>317</td> <td>375</td> <td>431</td> </tr> <tr> <td>活動人数</td> <td>45</td> <td>116</td> <td>118</td> <td>125</td> <td>142</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	会員登録数	120	224	317	375	431	活動人数	45	116	118	125	142					
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																														
会員登録数	120	224	317	375	431																														
活動人数	45	116	118	125	142																														

	事業名	事業内容	現状 (H22 年度)	計画期間中 の実施状況	H23 年度 実績	H24 年度 実績	H25 年度 実績	H26 年度 実績	H27 年度 実績	評価	担当課／ 実施主体	新規・ 重点
3	地域活動支援 センター補助 事業	障がい者に創作的活動 及び生産活動の機会の提 供、社会との交流の促進 等の便宜を供与すること を目的とした地域活動支 援センター事業に要する 経費について補助する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	障がい 福祉課	
	【事業の実施状況等】 ・3事業所へ補助している。											
4	職親委託事業	知的障がい者の生活指 導及び技能訓練等を職親 に委託する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	—	A	障がい 福祉課	
	【事業の実施状況等】 障害福祉サービスにおいて就労支援制度があるため、当事業は役割を終えたにとらえ、終了した。 平成 23 年度：利用希望者 1 件 平成 24～26 年度：利用希望者 0 件 事業終了											
5	障がい者社会 参加促進事業	障がい者団体が主催す るイベントの開催支援 や、自動車運転免許取得 及び車の改造等に対する 補助を行う。	10 件	10 件	9 件	9 件	7 件	13 件	20 件	A	障がい 福祉課	
	【事業の実施状況等】 ・障がい者団体の各種活動に対する支援を行った。 イベント開催、運転免許取得費助成、自動車改造費助成、手話奉仕員養成事業補助											

■基本目標 2 「地域住民等の参加や支え合いによる地域福祉づくり」の実施状況

【第2期計画期間の総括】

全22事業を実施し、ほぼ順調に施策を推進してきた。施策(5)の2「市民企画事業」については、一定の効果が認められ当初の目的が達成されたことから、平成23年度で廃止となった。

施策(1) 地域住民の福祉活動への参画について

重点事業である「ファミリーサポートセンター運営事業」をはじめとした4事業全て実施中であり、会員数や活動件数等が増加または横ばいを維持できており、相互援助活動が進んできたと考えられる。今後も少子高齢化社会において地域住民の参画が不可欠であることから、第3期計画においても推進事業として実施していく。

施策(2) 地域福祉活動の拠点整備について

第2期計画期間中に新規事業として開始した「つどいの広場事業」をはじめとした6事業全て実施中であり、一部を除き、設置箇所数・入場者数・利用者数が増加するなど、ほぼ順調に事業が推進できた。今後も事業の周知や内容の充実に努め、第3期計画においても継続して進捗状況を管理していく。

施策(3) NPO、ボランティア等への活動支援について

重点事業である「市民活動サポートセンター運営事業」について、市民活動団体等の登録団体数が増加しているほか、他3事業についても、参加人数や活動人数が増加していることから、事業の推進により、市民が地域活動へ参加する機会が多くなっているものと考えられる。今後もボランティア活動の人材確保が不可欠であることから、第3期計画でも引き続き事業を推進していく。

施策(4) 地域福祉を担う団体等の育成、支援について

各事業で、さまざまな研修を行うことにより参加者や会員のレベルアップを図っている。今後も研修開催や連携への支援、推進員の育成により、団体等の機能強化を図る。

施策(5) 男女共同参画の推進について

男女共同参画の意識は浸透してきており、今後も効果的に推進していけるよう、事業を見直しながら実施していく。「市民企画事業」は、事業実施から10年が経過し、各女性団体が独自の事業を展開するなど、一定の効果が認められ、当初の目的を達成したと考えられることから、事業見直しにより平成23年度で廃止となった。

施策(1) 地域住民の福祉活動への参画

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点																							
1	ほのぼのコミュニティ推進事業	ほのぼの交流協力員、地域福祉推進員、子どもほのぼの交流員を設置し、地域住民とのふれあいや交流を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課 八戸市社会福祉協議会																								
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成10年度より市からの委託により、八戸市社会福祉協議会が実施している。平成24年度から事業内容を改編し、見守りネットワークのコーディネーターを配置したほか、ほのぼの交流協力員の連絡会や研修会を開催した。子どもほのぼの交流員については、事業内容改編に伴い、平成24年度から廃止となっている。 今後も、八戸市全地区を対象とした活動にするため、地区社会福祉協議会と協議、連携しながら推進していく。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見守り実施地区数</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>訪問対象世帯数</td> <td>1,393</td> <td>1,437</td> <td>1,459</td> <td>1,214</td> <td>1,495</td> </tr> <tr> <td>協力員数</td> <td>847</td> <td>833</td> <td>842</td> <td>844</td> <td>842</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	見守り実施地区数	22	22	22	22	23	訪問対象世帯数	1,393	1,437	1,459	1,214	1,495	協力員数	847	833	842	844
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																														
見守り実施地区数	22	22	22	22	23																														
訪問対象世帯数	1,393	1,437	1,459	1,214	1,495																														
協力員数	847	833	842	844	842																														
2	地区社会福祉協議会への支援	地区社会福祉協議会の行う社会福祉事務全般について補助する。	25か所	27か所	25か所	25か所	25か所	25か所	26か所	A	福祉政策課 八戸市社会福祉協議会																								
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区社会福祉協議会は平成27年度に1地区で新設され、市内26地区で活動しており、八戸市からの補助金及び八戸市社会福祉協議会からの基本配分金並びに地区の会費等により事業を展開している。また、会長・事務局長会議や地区懇談会を開催し、連携を図っている。 今後も、市内未設置地区の動向を注視しつつ、各地区への支援を継続していく。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議・懇談会開催回数(回)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>151</td> <td>192</td> <td>164</td> <td>165</td> <td>161</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	会議・懇談会開催回数(回)	4	4	5	4	4	参加者数(人)	151	192	164	165	161					
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																														
会議・懇談会開催回数(回)	4	4	5	4	4																														
参加者数(人)	151	192	164	165	161																														

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
3	子育てサロン 事業	地域の子育て親子が集まり、子育て相談や交流ができる場として開催。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	こども未来課	
	【事業の実施状況等】											
	・地区の公民館・児童館等で実施している。実施地区の親子のほか、地区外や市外からの参加者もあり、地域を越えた交流が図られている。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
実施回数（回）			264	258	220	220	219					
参加幼児（人）			5,988	5,380	6,609	5,908	6,059					
参加保護者（人）			5,086	4,848	5,919	5,060	5,157					
4	ファミリーサ ポートセンタ 一運営事業	育児等の手助けを受けたい人と手助けをしたい人が会員として登録し、会員同士で相互援助活動を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	子育て支援課	重点
	【事業の実施状況等】											
	・保護者の用事等の際に、子どもの預かりや送迎を行う、相互援助の事業であり、登録会員数は年々増加している。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
登録会員数 (人)			597	620	649	683	714					
提供会員数			(230)	(230)	(235)	(248)	(269)					
依頼会員数			(341)	(358)	(391)	(414)	(425)					
両方会員数			(26)	(32)	(23)	(21)	(20)					
活動実績（件）			869	916	876	746	909					

施策(2) 地域福祉活動の拠点整備

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	地域集会所整備費補助金	集会所の新築、改修、建替、トイレ水洗化への助成を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課	
	【事業の実施状況等】 ・集会所、生活館の建替や改修工事等に対して助成を行った。 ・計画期間内で改修6件、建替2件、水洗化6件の実績があり、今後も地域の要望に応じ集会所整備に対する補助を行っていく											
			23年度	24年度	25年度		26年度	27年度				
	助成対象集会所等	【改修】 陸奥市川集会所	【改修・水洗化】 鮫町生活館 寺分生活館	【改修】 石堂生活館、美保野生活館、町畑地区集会所、志民生活館、沼館地区集会施設（城北会館）		【改修】 松館集会所 大沢集会所 美保野生活館	【立替】 東青葉町町内会生活館 上頃巻沢集会所 【改修】 高館ニュータウン生活館					
2	地域子育て支援センター設置事業	保育所に入所していない児童を保育している家庭や、その家庭を支援するサークルを対象として、育児不安等についての相談、指導等を行う。 (保育所内に設置)	15か所	15か所	15か所	15か所	15か所	15か所	15か所	A	こども未来課	
	【事業の実施状況等】 ・認定こども園、保育所において、園庭開放、育児相談、育児講習等を実施しており、孤立した子育て環境とならないよう、子育てを地域で支える取り組みとして大きな役割を果たしている。 ・今後も現状の設置箇所数を維持し、事業を継続するとともに、利用者増加のため周知に努める。 ・設置状況 — 一般型（6～7日型）：2か所、一般型（3～4日型）：13か所											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
	利用者数（人）	40,748	40,540	42,682	34,855	33,768						

	事業名	事業内容	現状 (H22 年度)	計画期間中 の実施状況	H23 年度 実績	H24 年度 実績	H25 年度 実績	H26 年度 実績	H27 年度 実績	評価	担当課／ 実施主体	新規・ 重点											
3	放課後児童健全育成事業	放課後に、保護者が就労等の事情により家庭にいない小学生児童を対象とし、適切な遊びの場及び生活の場を与えることで、児童の健全な育成を図る。	35 か所	50 か所	43 か所	46 か所	46 か所	47 か所	47 か所	A	子育て支援課												
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置箇所数、登録児童数ともに増加傾向にある。各小学校区において、放課後児童関係施設の利用状況を勘案し、必要に応じて更なる拡充を図っていく。 ・27 年度末現在 — 公設民営：43 か所、公設公営：4 か所（南郷地区） <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録児童数（人）</td> <td>1,432</td> <td>1,602</td> <td>1,640</td> <td>1,668</td> <td>1,650</td> </tr> </tbody> </table>													23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	登録児童数（人）	1,432	1,602	1,640	1,668
	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度																		
登録児童数（人）	1,432	1,602	1,640	1,668	1,650																		
4	児童館運営事業	児童に健全な遊びを与え、健康増進や情操を豊かにすることを目的とした、児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設を運営する。	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	A	子育て支援課												
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に小学校 1～3 年生までの児童を対象としており、様々な遊びを通して、児童の健全育成に寄与する活動を実施。また小型児童館では概ね 3 歳以上から小学校就学前までの幼児を対象に幼児保育を実施した。 小型児童館：6 か所 児童センター：9 か所 																						

	事業名	事業内容	現状 (H22 年度)	計画期間中 の実施状況	H23 年度 実績	H24 年度 実績	H25 年度 実績	H26 年度 実績	H27 年度 実績	評価	担当課／ 実施主体	新規・ 重点											
5	児童館母親クラブ活動事業	児童の健全な育成を図るため、母親など地域住民による、親子及び世代間交流・児童の事故防止活動等、児童福祉向上に寄与する活動を行う。	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	15 か所	A	子育て支援課												
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童館を拠点とした組織で、親子及び世代間の交流、文化活動、児童養育に関する研究会活動、並びに児童の事故防止のための活動など、子どもの健全育成に寄与する活動を実施した。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数（人）</td> <td>1,419</td> <td>1,343</td> <td>1,378</td> <td>1,303</td> <td>1,390</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">各年度末日現在</p>													23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	会員数（人）	1,419	1,343	1,378	1,303
	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度																		
会員数（人）	1,419	1,343	1,378	1,303	1,390																		
6	つどいの広場事業	子育てに関わる個人・団体の多様な活動と交流の拠点を整備し、事業を実施する。	23 年 2 月の事業開始に向け準備中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	こども未来課	新規											
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 23 年 2 月から NPO 法人はちのへ未来ネットが市の委託を受けて、「こどもはっち」で実施している。 平成 27 年度末時点の延べ入場者数は 250,061 人で、年々増加しており、子育て世代の不安感の軽減や支え合いに繋がっている。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入場者数</td> <td>45,458</td> <td>46,320</td> <td>46,464</td> <td>49,753</td> <td>52,408</td> </tr> </tbody> </table>													23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	入場者数	45,458	46,320	46,464	49,753
	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度																		
入場者数	45,458	46,320	46,464	49,753	52,408																		

施策(3) NPO、ボランティア等への活動支援

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点											
1	地域福祉ボランティア活動促進事業	ほのぼの交流協力員及び子どもほのぼの交流員の活動にあたってのボランティア保険に要する費用の一部を助成する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課 八戸市社会福祉協議会												
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ほのぼの交流事業実施地区において、ほのぼの交流協力員が、在宅一人暮らし高齢者・寝たきり高齢者・身体障がい者・高齢者のみ世帯の見守り訪問活動を実施した。それに伴うボランティア活動保険加入に対して、助成を行った。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健加入者数(人)</td> <td>907</td> <td>912</td> <td>915</td> <td>864</td> <td>880</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	保健加入者数(人)	907	912	915	864
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																		
保健加入者数(人)	907	912	915	864	880																		
2	市民活動サポートセンター運営事業	市民活動やボランティア活動など、市民の自主的、自発的な活動を支援し、多様な社会活動への参加を促進し、市民主体のまちづくりを進める。	実施中 (186団体 平成22年 9月末 現在)	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	市民連携推進課	重点											
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成18年度より指定管理者制度を導入し、八戸市社会福祉協議会が管理運営を実施。 平成14年6月の開設以来、登録団体は着実に増加している。近年は、施設の利用方法の見直しや自主事業講座において参加機会の拡充を図ったことなどにより利用者数も増加し、市民活動の促進が図られている。 今後、複雑化・多様化する地域課題に対応し、活力に満ちた地域社会を実現するためには、協働によるまちづくりが一層必要になることから、引き続き利用団体の意見を反映した施設運営や登録団体間の連携強化を図り、市民活動のサポート及び活性化を図る。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録団体数</td> <td>193</td> <td>195</td> <td>196</td> <td>206</td> <td>207</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	登録団体数	193	195	196	206
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																		
登録団体数	193	195	196	206	207																		

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
3	協働のまちづくり研修会	協働のまちづくりについて広く市民に理解を求め、市民の協働のまちづくりへの参加、協力を促進する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	市民連携推進課	
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> 協働のまちづくりの理念等の普及啓発を目的に、毎年度、市民を対象とした研修会を2回（27年度は3回）、職員を対象とした研修を1回開催している。研修会では参加者と講師の質疑応答が活発に行われており、協働の考え方や地域活動の重要性などに対する理解の深化に寄与している。 協働は、今後少子・高齢化社会が進行する中で、活力に満ちた地域社会を実現するための重要な手法であり、今後も更に多くの市民に協働への理解を促すため取り組みを継続していく予定である。 											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
職員対象研修会参加者数			42	35	35	39	40					
市民対象研修会参加者数			196	220	210	280	277					
4	ボランティア活動の促進	ボランティア活動情報の収集や提供、ボランティア養成研修などの開催、及びボランティア活動保険料を助成したり、行政と協働するボランティア活動を促進する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	市民連携推進課	重点
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動情報の収集・提供 八戸市ボランティアセンター（八戸市社会福祉協議会）において、市内のボランティア活動情報を「ボランティア活動メニュー」としてまとめ、HPへ掲載するなど情報提供を行った。また、同センターにボランティア活動を行いたいという相談があった際には、随時活動情報を紹介した。 ボランティア養成研修の開催 八戸市市民活動サポートセンターにおいて、ボランティアやNPOに関する基本的な知識を深める講座を開催している。 ボランティア活動保険料の助成 八戸市ボランティアセンターに登録したボランティアに対し、ボランティア活動保険料の一部を、八戸市社会福祉協議会を通じて間接的に助成した。ボランティア活動の活性化を図るため、引き続き助成を行う。 行政活動ボランティアの促進 様々な分野で活躍するボランティアの力を地域づくりや行政サービスの向上に活かすため、庁内各課において市民へボランティアの機会や場を提供し、ボランティア活動の促進を図った。（平成27年度時点）ボランティア導入課：22課 今後、少子・高齢化社会が進行する中、活力に満ちた地域社会実現のため、市民と行政による協働のまちづくりがますます重要になることから、引き続きボランティア活動促進の取組を継続する。 											

施策(4) 地域福祉を担う団体等の育成、支援

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	福祉サービス事業者の育成及び連携	福祉サービス事業者に対する研修などによりサービスの質の向上を図るとともに、行政と事業者との連携を深めることにより、災害時等の体制を整備する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課	
【事業の実施状況等】 《高齢福祉課》 ・在宅介護支援センター職員、介護支援専門員等が、地域包括ケアを推進するために必要な知識・技術を習得し、高齢者への支援に生かすことができるよう、包括的支援事業研修会を年3回開催している。 《くらし交通安全課》 ・福祉施設職員等を対象に、高齢者等を消費者被害から見守る消費者アシスト隊員の養成講座を年1回開催したことにより、高齢者等の消費者被害について理解を深めることで、被害に遭っている又は今後の被害が疑われる場合に消費生活センターへつなぐ体制が整えられた。												
2	民生委員児童委員の研修	民生委員児童委員及び主任児童委員、福祉協力員を対象として研修大会を開催する。	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	A	福祉政策課 八戸市民生委員児童委員協議会	
【事業の実施状況等】 ・民生委員児童委員及び主任児童委員、福祉協力員を対象に研修会を開催し、民生委員等の役割について理解を深めることができた。												
3	八戸市社会福祉協議会との連携及び支援	地域福祉を推進していく上での中核機関となる社会福祉協議会と行政の密接な連携を図り、運営への支援を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課	
【事業の実施状況等】 ・地域福祉活動、八戸市社会福祉大会、青森県社会福祉大会、福祉活動専門員設置事業の助成として、八戸市社会福祉協議会事業補助金を交付した。												

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
4	保健推進員活動	市民の保健衛生思想の高揚と健康の保持増進を図るため、保健活動の地域推進員を設置する。	実施中 (450町内 671人設置)	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	健康づくり 推進課	
	【事業の実施状況等】 ・健康教室等の企画、各種健(検)診の周知、取りまとめや健康づくり推進課の各種事業に従事し、市民の健康づくりを推進した。特に、第2次健康はちのへ21の普及のために、うみねこ体操を考案し、地域での実施に努めた。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
	推進員数	674人・454町内	673人・451町内	676人・453町内	669人・466町内	670人・446町内						
5	食生活改善推進事業	地域住民が自らの発意により、健康づくりのための自主的な食生活改善の普及啓発を行う食生活改善推進員の育成と活動を支援する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	健康づくり 推進課	
	【事業の実施状況等】 ・食生活改善推進員養成研修会を実施。 ・食生活改善推進員協議会会員に対する研修等により活動を支援。 ・協議会では、市の委託事業（保健事業への従事、地区での料理教室等）の他、県や日本食生活協会の委託事業、学校、歯科医師会、スーパーなどからも依頼があり幅広く食育活動を自主的にかつ活発に活動している。											

施策(5) 男女共同参画の推進

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	男女共同参画 推進情報誌の 発行	男女共同参画に関する 家庭・地域・職場での身 近な話題や情報を、市民 に分かりやすい形で提供 する情報誌を発行する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	市民連携推 進課	
	【事業の実施状況等】 ・男女共同参画推進情報誌「WITH YOU」を年2回発行している。 27年度現在 — 発行部数：各8,000部、配布箇所数530箇所程度 ・今後も年2回、各号8,000部発行を維持し、市内各所で配布し、男女共同参画の意識醸成を図る											
2	市民企画事業	意識啓発効果が期待さ れる事業企画を公募し実 施する。	実施中	平成23年 度で廃止	実施	廃止	—	—	—	A	市民連携推 進課	
	【事業の実施状況等】 ・平成23年度で事業廃止。											
3	意識啓発講演 会	男女共同参画をテーマ とした講演会などを開催 する。	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	年1回	A	市民連携推 進課	
	【事業の実施状況等】 ・教育委員会主催の市民大学講座内の1講座として、意識啓発講演会を開催											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
		参加者数	240	565	325	230	237					

■基本目標3：「安全で、安心して、誰もが快適に暮らせる地域づくり」の実施状況

【第2期計画期間の総括】

全21事業を実施し、順調に施策を推進している。

施策（1）バリアフリー化やユニバーサルデザインによるまちづくりについて

「低床バスの普及促進」については、平成27年度末時点で118台中48台が低床バスとなり、順調にバリアフリー化の推進が図られている。今後も購入に努める。

施策（2）移動手段の確保について

全ての事業を実施しており、高齢化社会において公共交通をはじめとした移動手段の確保は不可欠であることから、今後とも事業を継続し、第3期計画においても推進事業として位置づけ、管理していく。

施策（3）地域の防災、防犯対策の充実

重点事業の「災害時要援護者支援事業」については、災害対策基本法の改正に伴いより実効性のある支援体制の構築を進め、事業の見直しを図りながら推進してきた。その他の防災・防犯事業についても、順調に実施されている。今後とも継続していく必要がある。

施策（4）地域医療の連携推進

全ての事業を実施しており、今後とも継続していく必要がある。

施策(1) バリアフリー化やユニバーサルデザインによるまちづくり

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	バリアフリー化推進事業	高齢者や障がい者へ配慮する気持ちを養うため、地域住民等に対し、高齢者疑似体験や車椅子操作体験の体験型講習会を開催する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課	
【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに対する考えを深めるため、体験型講習会を開催している。 「ボランティア・市民活動フェスティバル」での体験コーナー（車椅子操作、高齢者疑似体験）— 年1回 ・市民の意識啓発を図るため、広報はちのへに心のバリアフリーに関する特集記事を掲載した。 ・今後も、バリアフリーに関する情報発信や体験型の講習会など、バリアフリーに対する理解を深めることができるよう事業を実施する。 												
2	低床バスの普及促進	乗り降りのしやすい、低床バスの普及促進を図る。	実施中 (126台中 23台)	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	交通部運輸 管理課	
【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・27年度に17台購入し、平成28年3月31日時点では、118台中48台が低床バスとなっている。今後も継続的に低床バスの購入に努める。 												

施策(2) 移動手段の確保

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	福祉バス運行事業	各種福祉団体の移動手段を確保し、社会活動等の促進を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課 八戸市社会福祉協議会	
	【事業の実施状況等】 ・八戸市内の社会福祉団体等の社会参加活動の支援を行うとともに団体活動相互交流会等への支援を行い、各団体の活動の活性化を図っている。 ・今後も運行要領の周知を図り、福祉バスの適正な利用を促す。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
		利用回数(回)	314	322	330	335	237					
		利用者数(人)	10,408	11,210	11,225	11,504	7,815					
※27年度は運営体制の見直しのため3か月間休止期間があり、9か月分の実績となっている。												
2	南郷コミュニティバス運行事業	南郷地域内における地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティバスを運行する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	南郷事務所	
	【事業の実施状況等】 ・南郷地域内に6路線(3路線ずつ隔日運行)を設定し、定時・定路線方式でコミュニティバスを運行している。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
		利用者数(人)	13,917	12,554	10,693	9,443	8,928					
3	南郷コミュニティ交通運行事業	南郷地域内における地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティタクシーを運行する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	南郷事務所	
	【事業の実施状況等】 ・南郷地域内で、南郷コミュニティバスの運行時間外の朝と夕方に路線バスとの接続を可能にするため、予約制乗合方式によるコミュニティタクシーを運行している。											
			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度					
		利用者数(人)	80	128	106	92	67					

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
4	生活交道路線の確保	市民の生活に不可欠なバス路線を維持する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	交通部運輸管理課 都市政策課	
	<p>【事業の実施状況等】</p> <p>《都市政策課》</p> <p>平成23～27年度の5年間の実績内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸市地域公共交通会議を計22回開催し、地域住民の交通利便の確保や、地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項等を協議。 ・バスマップはちのへ、八戸駅⇄中心街10分間隔運行チラシ・リーフレット、企画乗車券「まちパス300」、八戸中心街ターミナル周知用リーフレット、公共交通総合案内冊子の制作・発行。 ・ターミナル路線図・情報ツールラックを制作し、乗継拠点に設置。 ・バス路線方面別バスルートカラーに合わせ、主要なバス停を整備。 ・平成23年10月からの2年間、路線バス上限運賃実証実験を実施。平成25年10月からは上限運賃政策を本格実施。 ・路線バスを使ったバスバックを企画。 <p>今後も市民の生活に不可欠なバス路線の維持に努める。</p> <p>《交通部運輸管理課》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な経営体質の維持及び公共交通の確保に努めた。 											
5	福祉有償運送事業	NPO等によるボランティア輸送としての有償運送により移動制約者の移動手段を確保する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	都市政策課 各事業所	
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸市福祉有償運送運営協議会を年2～3回開催した。 <p>実施団体：14法人17事業所（平成28年3月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、NPO等によるボランティア輸送としての有償運送により、移動制約者の移動手段を確保する。 											

施策(3) 地域の防災、防犯対策の充実

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	災害時要援護者支援事業	一人暮らし高齢者や障がい者など、災害時要援護者に対する支援体制を整備する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	福祉政策課	重点
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重度の障がい者や要介護度の高い人など、災害時の避難行動に何らかの援助が必要な「災害時要援護者」の支援体制の充実を図った。 ・また、災害対策基本法の改正に伴う事業の見直しを図り、要援護者への支援体制を整理した。 ・今後は、支援事業の実効性を高めるよう務める。 <p>《主な取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者名簿の作成 ※登録者数：4,643人（平成28年3月末現在） ・災害時要援護者に対する救急医療情報キットの配布（高齢福祉課との連携） ・地域支援者への要援護者名簿等の提供（協定締結により） ・災害時要援護者支援マップシステムの運用 ・福祉避難所の指定、整備（新たに2施設を指定） 											
2	地域防犯管理者の設置	防犯対策にかかる一定の知識、技能を修得するため講習会を開催し、地域、事業所において、防犯診断、防犯指導を行い、犯罪被害の未然防止を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課 八戸地区連合防犯協会	
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸地区連合防犯協会の主催で各地域の防犯指導隊員、防犯女性部員、防犯連絡所を対象に防犯に関する知識・技能習得のための研修会を年1回開催した。 ・23年度、24年度は震災により研修会は開催できなかったが、各防犯管理者が地域、職域等において防犯活動に努めた。 											

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
3	新入学児童に対する防犯笛の配布	児童に対する犯罪を未然に防止するため、全新入学児童に防犯笛を配布する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課	
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> 児童、生徒を犯罪から守るために、新入学児童並びに転入児童・生徒に防犯笛を毎年配布している。 今後も児童の安全及び防犯意識向上のため、防犯笛の配布を継続する。 											
4	交通安全移動教室の実施	保育園、学校等の依頼に応じて、歩行教室、自転車教室、ダミー衝撃テスト、映写会などの交通安全移動教室を実施する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課	
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> 各機関からの依頼に応じて、交通安全移動教室を実施した。 保育園・学校だけでなく、高齢者の交通事故防止の一環として、教習所と連携した交通安全移動教室を実施した。 今後も各期間からの依頼に応じて実施し、交通事故防止の啓発に努める。 											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
実施回数(回)			31	42	38	42	42					
参加者数(人)			4,207	6,906	4,941	5,709	5,074					
5	交通安全推進団体の育成・支援	地域や家庭での交通安全教育の推進、関係機関の連携を図るため、交通安全協力員や交通安全母の会連合会などの交通安全推進団体の育成・支援を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課	
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全協力員に対する地域における交通安全の啓発活動への支援、及び交通安全母の会連合会に対する補助金による活動の支援を行った。 交通安全協力員連絡協議会理事会、交通安全母の会連合会役員会を開催し、交通事故防止の啓発及び各事業への積極的な参加を図った。 今後も各交通安全推進団体への支援を継続していき、さらなる交通事故防止への意識の向上に努める。 											

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
6	地域安全・安心マップづくり推進事業	小学校における、子どもを犯罪被害から守るための地域マップを作製する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課	
	【事業の実施状況等】 ・平成20年度から小学校に対しマップ実施を推進するとともに、地域安全マップ作成指導者の育成を目的とした講習会を実施。 ・平成27年度は全45校中33校で地域安全マップを作製しており、今後も事業を継続する。 ・地域安全マップ作成指導者養成講習会については、年々参加者が減少し、27年度は参加者なしであったため、講習会の実施方法（隔年開催等）について検討が必要。											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
実施回数（回）			21	10	5	4	0					
7	悪質商法の被害防止のための出前講座の実施	悪質商法の被害防止のため、特に高校生・高齢者向けに出前講座を実施する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課	
	【事業の実施状況等】 ・高校生や高齢者対象の講座を開催した。											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
高校生対象 受講者状況			419人・5回	1,128人・7回	560人・7回	765人・7回	797人・6回					
高齢者対象 受講者数状況			2,241人・46回	1,424人・36回	1,475人・34回	1,890人・35回	2,924人・42回					
8	消費生活センターホームページによる情報提供	消費トラブルの自力解決のため、ホームページによる情報提供を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課	
	【事業の実施状況等】 ホームページには、消費者庁や県から注意喚起したい事柄や、当課で必要と感じた相談事例を掲載し、広く市民に情報を提供した。 ・注意喚起情報の掲載（随時） ・相談事例の掲載（月1回）											
	今後は、更新頻度を増やし、できる限り、新着の情報を提供するように努める。											

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点												
9	悪質商法相談事例紹介	マスコミや市の広報を利用し、悪質商法の相談事例を紹介する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課													
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・デーリー東北（毎月第2水曜日掲載）、FMラジオ「BeFM」（毎週木曜日放送）、広報はちのへ「消費生活注意報」（毎月掲載）において、各時季において、特に流行していた詐欺手口や新興の詐欺被害を、多くの市民に事例を交えて紹介した。 ・今後は、事例内容や表現、文体などにも気を遣い、若年者や高齢者にも分かりやすく伝えられるよう工夫する。 																							
10	消費生活相談の実施	悪質商法等の被害にあった場合やあう前の事前防止のため、専門の相談員を配置し、消費生活相談を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	くらし交通安全課													
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度から消費生活相談員を4名配置し（25年度までは3名）、消費者トラブルに関する相談の対応に当たった。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数（件）</td> <td>1,501</td> <td>1,615</td> <td>1,647</td> <td>2,113</td> <td>2,083</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談は年々多様化・複雑化しており、相談員間の他、弁護士、青森県消費生活センターや国民生活センター等の機関とも連携し問題解決に努めた。 ・今後は、相談員間で更に事例検討会や研修を重ねレベルアップを図り、問題解決の効率性を高めるように努める。 													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	相談件数（件）	1,501	1,615	1,647	2,113	2,083
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																		
相談件数（件）	1,501	1,615	1,647	2,113	2,083																			
<table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数（件）</td> <td>1,501</td> <td>1,615</td> <td>1,647</td> <td>2,113</td> <td>2,083</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	相談件数（件）	1,501	1,615	1,647	2,113	2,083	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																			
相談件数（件）	1,501	1,615	1,647	2,113	2,083																			
11	安全情報配信システムの実施	風水害による通学路の危険情報や不審者情報などを携帯電話のメールサービスを活用して保護者等に配信することにより、学校、家庭、地域のネットワークを生かした子どもたちの安全確保を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	教育指導課													
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・事業の周知が進み、登録件数は毎年増加を続けている。 ・1人の児童生徒に対して、3件までのメールアドレス登録が可能である。 ・迷惑メール対策でメールが届かないケースがあり、問い合わせがあった。 																							

施策(4) 地域医療の連携推進

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	救急医療体制の確保	第一次、第二次、第三次の救急医療体制により、救急患者の医療の確保を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	総合保健センター推進室	
	【事業の実施状況等】 ・ 第一次救急は、在宅当番医制や休日夜間急病診療所、第二次救急は、病院群輪番制、第三次救急は、市民病院救命救急センターにより、救急患者の医療の確保が図られた。											
2	地域医療連携の推進	急性期の医療機関やかかりつけ医など、疾病や病態に応じた診療を推進する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	総合保健センター推進室	
	【事業の実施状況等】 ・ 新聞やホームページ等により、休日夜間急病診療所や在宅当番医に関する情報を市民へ周知した。											
3	継続看護(訪問指導)の実施	施設看護から地域看護へと一貫性のある支援をするために、保健、医療、福祉関係機関と連携を図り、個別の指導・助言を実施する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	健康づくり推進課	
	【事業の実施状況等】 ・ 医療機関、保健所、在宅介護支援センター、民生委員、他自治体等より依頼を受けて実施している。											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
対応件数		母子	167	220	249	302	307					
(件)		成人	41	36	26	22	17					

■基本目標4：「福祉の心づくり」の実施状況

【第2期計画期間の総括】

全11事業を実施し、ほぼ順調に施策を推進している。施策(3)の「保育所地域活動事業」については保育所での事業実施が概ね定着したことから、平成26年度をもって事業を廃止とした。

施策(1) 青少年への福祉教育の推進について

全ての事業を実施しており、青少年の福祉教育の推進が図られている。「青少年の地域活動」では、ボランティアを活用する団体が増加したことから活動回数が増え、期間中の目標を大きく上回ることができた。ボランティア登録していない学校もあることから、今後も広く周知し、課題への対応をしながら、継続して事業を推進する。

施策(2) 生涯学習などによる福祉意識の醸成について

全ての事業を実施しており、順調に活動を進めてきた。今後も各事業を継続し、福祉意識の醸成に努める。

施策(3) 世代間交流の促進について

「保育所地域活動事業」については、保育所での事業実施が概ね定着したことから、「小学校低学年児童の受入れ」以外は平成23年度、「小学校低学年児童の受入れ」については平成26年度をもって補助を廃止した。他2事業は実施中であり、今後も推進事業として位置づける。

施策(1) 青少年への福祉教育の推進

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点											
1	ボランティア 推進校事業	児童、生徒を対象に、 社会福祉への関心や理解 を深めるとともに、地域 での具体的な体験活動 を通して、思いやりの心 を育て、お互いに連帯し 助け合う力を養い、併 せて家庭や社会への啓 発を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課 八戸市社会 福祉協議会	重点											
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の小・中・高校からボランティア推進校を指定し、高齢者施設との交流、燕島ガイドボランティア活動、地域清掃活動等、学童及び生徒等による学校組織ぐるみで活動を展開した。 今後も、ボランティア推進校の公募制を継続し、推進校への助成を行うことにより、事業の推進を図る。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推進校数(校)</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>14</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※平成27年度：小学校13校、中学校3校、高校1校</p>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	推進校数(校)	10	10	11	14
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																		
推進校数(校)	10	10	11	14	17																		
2	福祉体験学習	学校等からの要請に基 づき、高齢者の疑似体験 や車椅子体験等を実施 する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	八戸市社会 福祉協議会	重点											
	<p>【事業の実施状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 八戸市内の学校及び関係機関等から依頼を受け、高齢者疑似体験や、アイマスクを使った視力障害者介護体験、点字体験、車椅子介助体験等を通し、障がい者等に対する接し方の体験学習を行った。 今後も、要請に応じて体験講座の出前を行う。企業からの依頼が少ないので、なお一層の周知に努める。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施状況</td> <td>20回・983人</td> <td>15回・737人</td> <td>20回・891人</td> <td>17回・885人</td> <td>22回・803人</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	実施状況	20回・983人	15回・737人	20回・891人	17回・885人
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																		
実施状況	20回・983人	15回・737人	20回・891人	17回・885人	22回・803人																		

	事業名	事業内容	現状 (H22 年度)	計画期間中 の実施状況	H23 年度 実績	H24 年度 実績	H25 年度 実績	H26 年度 実績	H27 年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
3	青少年の地域活動	ボランティアの活動を通して、様々な地域活動に参加し、地域社会の一員としての自覚と関心を深める。	年 24 回	年 31 回	年 50 回	年 50 回	年 58 回	年 71 回	年 65 回	A	教育指導課	重点
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを活用する団体が増加し、計画策定時と比較すると平成 27 年度の実施状況は 3 倍弱となった。 ・ボランティア登録をしていない学校も数校あるため、各学校に当事業を広く周知し、ボランティア登録を呼びかけたい 											

施策(2) 生涯学習などによる福祉意識の醸成

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点																								
1	福祉意識の醸成のための出前講座の実施	福祉意識を高めるため、学校や地域に出向き、福祉の出前講座を実施する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	関係各課 八戸市社会福祉協議会	重点																								
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・八戸市内小中高及び関係機関から要請を受けて点字体験、アイマスク体験、高齢者擬似体験講習等を実施した。 ・今後も、要請に応じて出前講座を行う。 ・社会教育指導員の派遣については、派遣依頼の低下などにより、平成25年度で社会教育指導員が廃止となった。 																																			
2	各種健康教室等の充実	乳児から高齢者まで、各年代に応じた健康づくりを展開できるように、医師等による各種健康教室の充実を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	健康づくり推進課																									
	【事業の実施状況等】 <ul style="list-style-type: none"> ・第2次健康はちのへ21計画に基づき、乳幼児から高齢者までの健康教育を実施している。 ・幅広い年齢を対象に実施しており、対象者が自分または家族が抱える問題についての理解、認識および洞察を深め、自らの行動を変化あるいは変容させる問題対処能力を高めるための学習する場となっている。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子対象</td> <td>276回(10,839人)</td> <td>231回(11,389人)</td> <td>304回(13,419人)</td> <td>268回(10,827人)</td> <td>210回(10,432人)</td> </tr> <tr> <td>成人対象</td> <td>200回(5,889人)</td> <td>209回(6,339人)</td> <td>213回(8,440人)</td> <td>210回(6,709人)</td> <td>213回(6,201人)</td> </tr> <tr> <td>高齢者対象</td> <td>98回(2,960人)</td> <td>91回(2,720人)</td> <td>95回(2,703人)</td> <td>101回(3,306人)</td> <td>95回(2,894人)</td> </tr> </tbody> </table>													23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	母子対象	276回(10,839人)	231回(11,389人)	304回(13,419人)	268回(10,827人)	210回(10,432人)	成人対象	200回(5,889人)	209回(6,339人)	213回(8,440人)	210回(6,709人)	213回(6,201人)	高齢者対象	98回(2,960人)	91回(2,720人)	95回(2,703人)	101回(3,306人)	95回(2,894人)
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																															
母子対象	276回(10,839人)	231回(11,389人)	304回(13,419人)	268回(10,827人)	210回(10,432人)																															
成人対象	200回(5,889人)	209回(6,339人)	213回(8,440人)	210回(6,709人)	213回(6,201人)																															
高齢者対象	98回(2,960人)	91回(2,720人)	95回(2,703人)	101回(3,306人)	95回(2,894人)																															

	事業名	事業内容	現状 (H22 年度)	計画期間中 の実施状況	H23 年度 実績	H24 年度 実績	H25 年度 実績	H26 年度 実績	H27 年度 実績	評価	担当課／ 実施主体	新規・ 重点																							
3	鷗盟大学運営 事業	高齢者の生きがい増進 や生涯学習の中での福祉 の心づくりの推進のため、 鷗盟大学を設置、運営する。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	高齢福祉課																								
	【事業の実施状況等】																																		
	<ul style="list-style-type: none"> 週1回、介護予防やボランティア活動、福祉の現状について講義を実施。 高齢者の学習活動の推進、生きがい増進、高齢者活動を実践する指導者の養成にも寄与しており、今後も福祉について学ぶ機会を提供するため継続して事業を実施していきたい。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学者</td> <td>51</td> <td>92</td> <td>73</td> <td>60</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>卒業者</td> <td>74</td> <td>49</td> <td>85</td> <td>65</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>卒業生数</td> <td>2,236</td> <td>2,285</td> <td>2,370</td> <td>2,435</td> <td>2,487</td> </tr> </tbody> </table>													23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	入学者	51	92	73	60	67	卒業者	74	49	85	65	52	卒業生数	2,236	2,285	2,370	2,435
	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度																														
入学者	51	92	73	60	67																														
卒業者	74	49	85	65	52																														
卒業生数	2,236	2,285	2,370	2,435	2,487																														
4	健康まつりの 実施	市民の健康づくりの意 識高揚を図るため、健康 体操、健康展等を実施す る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	国保年金課 環境政策課																								
	【事業の実施状況等】																																		
	<ul style="list-style-type: none"> 平成4年度から毎年実施、平成20年度からは環境展と共催している。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>4,000</td> <td>3,000</td> <td>4,500</td> <td>3,400</td> <td>3,600</td> </tr> </tbody> </table>													23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	来場者数	4,000	3,000	4,500	3,400	3,600											
	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度																														
来場者数	4,000	3,000	4,500	3,400	3,600																														
5	各種公民館活 動	各地域の特性を生かし た学習活動を推進し、魅 力ある地域づくりができ るような講座を実施す る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	社会教育課																								
	【事業の実施状況等】																																		
<ul style="list-style-type: none"> 市内22地区公民館において、各種講座(公民館活動教室、青年学級、女性学級、高齢者教室、市民学校、家庭教育学級、移動公民館、市民IT講習会等)を実施している。 今後も地域の特性を生かした講座の開催に努める 																																			

施策(3) 世代間交流の促進

<推進事業>

	事業名	事業内容	現状 (H22年度)	計画期間中 の実施状況	H23年度 実績	H24年度 実績	H25年度 実績	H26年度 実績	H27年度 実績	評価	担当課/ 実施主体	新規・ 重点
1	保育所地域活動事業	老人福祉施設訪問等の世代間交流や、地域における異年齢児交流等の地域活動事業を推進することで、保育所の持つ専門的機能を地域において活用する。	49か所	65か所	50か所	継続	5か所	5か所	—	A	こども未来課	
	【事業の実施状況等】 ・保育所での事業実施が概ね定着したことから、「小学校低学年児童の受入れ」以外は平成23年度、「小学校低学年児童の受入れ」については平成26年度をもって補助を廃止した。											
2	三世代交流事業	地域の高齢者と児童が昔遊びや餅つき会等の交流会を通してふれあい、世代間の交流を図る。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	A	高齢福祉課 八戸市社会福祉協議会	
	【事業の実施状況等】 ・平成14年度から八戸市社会福祉協議会が市から委託を受け、実施。 ・八戸市内児童館及び南郷地区の会場において毎年交流会を実施した。(主な内容：グラウンドゴルフ、クリスマス会、三世代交流遠足、昔遊び等) ・地域の高齢者、子ども、保護者の交流により高齢者の社会参加を促進し、特に家に閉じこもりがちな一人暮らしの高齢者等の社会的孤立感の解消に寄与しており、今後も事業の内容の充実を図り、三世代が集える「場」を提供する。											
				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度				
参加者			児童	700	781	691	759	783				
			高齢者	430	405	374	384	340				
			保護者	348	313	292	322	344				
3	地域伝統芸能の後継者養成への支援	無形民俗文化財の後継者養成のための事業に対し助成を行う。	実施中	継続実施	実施	実施	実施	実施	実施	B	社会教育課	
	【事業の実施状況等】 ・八戸騎馬打毬会、三社大祭山車祭り行事保存会等10団体に、後継者養成及び保存・伝承に要する経費の一部として補助金を交付し、概ね民俗芸能の知識や技術が伝承されたが、活動が停滞する団体もあることから、今後も動向を注視しながら、後継者育成の支援に努める											

